

## 「ねこのパーキンスのおみやげ」(JSイ)

目の不自由な子とねこの話  
リンダ・イエトマン/作 くめ みのる/訳  
こうもと さちこ/絵 偕成社

目の不自由なディビッドにとって、ねこのパーキンスは友だち以上の友だち。旅行からもどってパーキンスをだいたら、手ざわりがちがう。「このねこ。パーキンスじゃない！」目が見える家族には見分けがつかなくても、ディビッドにはわかるんだ。



# よむぞうタイムズ

77号

3年生 4年生

狭山市立図書館 2020.3.1発行

オリンピックで金メダルを目指すアスリート。世界の舞台で活躍する人たちってすごいよね。でもね、あなたの身近にもスペシャルな人はいっぱいいるよ。きみだってスペシャルさ！



## 「炎をきりさく風になって」(EEチ)

ボストンマラソンをはじめて走った女性ランナー

フランシス・ポレッティ/作

クリスティーナ・イー/作

スザンナ・チャップマン/絵 渋谷 弘子/訳 汐文社

50年前、女性はマラソンなんて無理だと決めつけられていた。走ることを大好きだったボビー。ボストンマラソンの参加を拒否されたボビーは、男性のふりをして走った。



## でかそうクラブ「つくって飛ばそう！紙ヒコーキ大会」

日時：3月22日(日) 13:30~15:00

場所：狭山台図書館 2階 視聴覚室

対象：小学生 定員：20名 費用：無料

申込み：3月8日(日) 9:00から 狭山台図書館へ(電話可)



## おはなしの庭(春のおはなし会 すばなし)

日時：3月27日(金) 11:00~(30分くらい)

内容：東京子ども図書館の浅見和子さん(市内在住)によるすばなし

場所：中央図書館 対象：小学生から

定員：なし 費用：無料 申込み：不要

## さやまの100冊

「子どものときに読みたい本100冊」(さやまの100冊)は、狭山市の教育委員会がおすすめしている本です。



## 「希望の筆」(J728才)

ダウン症の書家・金澤翔子物語

丘 修三/文 佼成出版社



ダウン症という障害を持ちながら、書家として活躍している金澤翔子さん。神さまがくださったものは、書の才能ではありません。純すいな心、感じる力。今この時をせいいっぱい生きることが、すばらしい作品を生むんだね。



## =お休みの日=

【中央図書館】

3月2・4~10・16・23・30・31日

4月6・13・20・27・30日

【狭山台図書館】

3月1~3・9・23・31日

4月13・27・30日

## 狭山市立図書館

中央図書館 ☎04-2954-4646

狭山台図書館 ☎04-2958-3801

狭山市公式ホームページ

<http://www.city.sayama.saitama.jp/>

毎月23日は「家庭読書の日」

狭山市教育委員会

## 「世界一カもちの女の子のはなし」(JSガ)

(マジカル・チャイルド 1)

サリー・ガードナー／作 三辺 律子／訳 小峰書店



ある日とつぜんパキーンとカがみなぎり、カもちになったたジョシー。鉄の柵を曲げて友だちを助けたり、横断歩道に突っ込んでくる車を腕で止めたりと大活躍。ところが、ジョシーの力をお金もうけに利用しようとする人が現れて…。

マジカル・チャイルドのシリーズは他に3冊あるよ。「世界一ちいさな女の子のはなし」「空を飛んだ男の子のはなし」「透明人間になった男の子のはなし」

## 「本気でやれば、なんでもできる!？」(JSヨ)

ジョン・ヨーマン／作 クエンティン・ブレイク／絵

三原 泉／訳 徳間書店

授業に集中することが苦手で、いつもしかられてばかりのビリー。「本気でやれば、なんでもできるのよ」って先生に言われて、がぜんやる気になったビリーに、友だちが「じゃあ、頭に角をはやせる?」って意地悪なことを言った。

ビリーが「ぜったいできる」と念じたら…角がはえた!?



## 「学校ねずみのフローラ」(JSキ)

ディック・キング=スミス／作

フィル・ガーナー／絵 谷口 由美子／訳

童話館出版

学校をすみかにするねずみの一家。知りたがりやのフローラは、教室で何が行われている

のか、熱心に観察するうちに、字が読めるようになったんだ!

本から得た知識を生かして、さまざまな危険をくぐりぬけるフローラ。わくわくドキドキ、極上のファンタジー。



## 「アヤカシさん」(JPT)

富安 陽子／作 野見山 響子／画 福音館書店

ケイにとって、10歳しか年がはなれていない大学生のメイおばさんは、とっても特別な人。実は、他の人には見えない、ふしぎな存在「アヤカシさん」が、ケイとメイおばさんには見えてしまうんだ。メイおばさんは、「見えないふりするの」「だれにもしゃべっちゃだめよ」って言うけれど、アヤカシさんには何か伝えたいことがあるのでは?!



## 「びりっかすの神様」(JPオ/JMオ)

岡田 淳／作・絵 偕成社

転校してきた始のクラスは、成績順で席が決まる。そのクラスには、びりになった生徒のところにあられる、びりっかすの神様がいたんだ。始は、びりっかすの神様と話をしたくて、わざとびりになることにした。クラスのみんなも、びりっかすの神さまが見えるようになりたくて…。

「さやまの100冊」の  
中学年向けの1冊

